

公立碓氷病院だより

# うすい、



## 新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

平成28年4月に病院だより「うすい」第1号が発刊されてから、今回の第8号で2回目の新年を迎えることが出来ました。これも当紙をご覧いただいている皆様のおかげと感謝しております。

平成29年度から一般病棟と療養病棟に加え、地域包括ケア病棟が出来ました。これは急性期を脱したもののまだ自宅などに帰れる状態まで回復していない方や、慢性的に治療中の病気が悪化し一時的に入院が必要になった方、自宅などに退院するためのリハビリテーションが必要な方などが入院するのに適した病棟です。つまり入院の早期から在宅復帰できるように支援する病棟と考えております。今年もこの病棟を通じて地域包括ケアシステムの構築や地域社会との連携にさらに貢献していきたいと考えております。

また紙面に特集ページもございますが、昨年10月7日から8日にかけて「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 ぐんま」に、公立碓氷病院として初めて参加してまいりました。がん患者様を励まし、がんについて学び、その征圧のための寄付を集めるチャリティーイベントで、前橋市内のグラウンドを夜通し歩き続けました。好天にも恵まれ、参加チーム76チーム、参加者数は2日間で延べ7,800人に達したと発表されました。初日の午前中はベテラン職員が多く参加していましたが、夕方には若手の職員も増え続けイベントを盛り上げていました。



新たな年を迎え、今後もより一層病院内外で新しいことにチャレンジしていきたいと思えます。

院長 唐澤 正光

### 基本理念

私たちは、患者様の命と健康を守るため、安心して適切な医療が受けられ、より信頼される病院を目指し、努力していきます。

1. 地域住民とともに歩み、患者様本位である病院（親しまれる病院）
2. 人々に信頼され、安心のよりどころとなる病院（信頼される病院）
3. 地域の医療機関と連携を図り、活力あふれ躍進する病院（期待される病院）

# 出前講座レポート！ Part2

昨年度より開始した「出前講座」は、テーマを増やし、全10講座となり、平成29年4月から12月までに11回実施しました。

随時、講座申込みを受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。



入れ歯の取扱い



お薬の管理



転倒予防のための食事と運動



ロコモティブシンドロームチェック

## ◆ 出前講座テーマ一覧

No.	講座名	講師
1	お薬の管理	薬剤師
2	入れ歯の取扱い	歯科衛生士
3	簡単な糖尿病食事療法	管理栄養士
4	転倒予防のための食事と運動	管理栄養士
5	ロコモティブシンドローム	理学療法士
6	脱水・熱中症の予防と対処方法	看護師
7	家族でできる応急処置	看護師
8	X線検査について	放射線技師
9	検査値と病気の関係	臨床検査技師
10	カイゴホケンのいろは	介護支援専門員

お問合せ先

事務部総務企画課企画推進係  
027-385-8221



# リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加しました

つながろう がんに負けない いのちのリレー

## HOPE

RELAY FOR LIFE  
JAPAN  
CANCER SOCIETY

### リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 ぐんま



開催日 2017年10月7日(土)12:00～  
～8日(日)12:00  
会場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター  
ふれあいグラウンド  
(群馬県前橋市関根町800番地)  
リレー・フォー・ライフとは、がんに立ち向かう日々  
の思いや体験を語り合い、リレー形式で24時間歩き  
ながら寄付を募るチャリティーイベントです。



リレー・フォー・ライフとはがん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指し、1年を通

じて取り組むチャリティー活動です。

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんに向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。共に歩き、語ることで生きる勇気と希望を生み出したいというこの活動を代表するイベントは、現在世界約30カ国、約6,000カ所、2017年、日本では49カ所で開催されました。

10月7日(土)～8日(日)ALSOK ぐんま総合スポーツセンターで開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 ぐんま」に当院のスタッフも参加し、群馬県内の医療機関、行政機関やがん患者の会などがんに関わるチームも多数参加しました。天候は雨も止んで、気温も上がり、とても爽やかな風の中を歩きました。



ルミナリエセレモニー

当日の様子



患者様はどんな病気でもみな闘っています。

我々スタッフ一同はそんな方々のために昼も夜も交代で24時間歩き続けました。

命をつなぐため、これからも地域医療のために皆様と共に歩んでまいります。

# 新型インフルエンザ等対策訓練を実施しました

毎年流行を繰り返す季節性のインフルエンザとはウイルスの抗原性が大きく異なり、ほとんどの人がそのウイルスに対する免疫を獲得していないため、ウイルスが人から人へ効率よく感染し、急速かつ大規模なまん延を引き起こし、世界的流行（パンデミック）となるおそれがあります。いつ流行するかわからない新型インフルエンザに対応していくには、日ごろから準備対策が必要となります。



そのため、平成29年12月6日(水)に県内感染期における入院協力医療機関の医療提供体制の訓練を、当院にて、消防、保健所などと連携して実施しました。

訓練では、様態の異なる10患者役のトリアージに始まり、発熱外来や救急外来での診察、検査、レントゲン検査、受け入れから入院までを行いました。訓練内容を活かし、今後の感染対策に取り組んでいきたいと思ひます。

## 訓練の様子



# そよかぜにて演奏会を開催しました!

平成29年11月15日(水)に通所リハビリテーションそよかぜにて楽器演奏会を開催しました。

今回、そよかぜ利用者様や入院患者様、ご家族様など30名弱の方が見学し、マリンバやピアノ、パーカッションにて「剣の舞」や「荒城の月」など国内外の11曲を披露いただきました。見学された方は見慣れないマリンバの大きさに驚きながらも、生演奏の美しい音色に聴き入っておられたようです。

演奏していただいた演者様は横浜からとわざわざ遠方より御来所いただきました、通所リハビリテーションそよかぜ職員一同心よりお礼申し上げます。今後も演奏会などを企画していきたいと考えていますので、ご期待ください。



予告

来年度4月に当院ホームページをリニューアルします！  
皆様により見やすく、わかりやすい  
ホームページへと生まれ変わるべく、  
準備中ですのでお待ちください！



■ 外来診療担当一覧

(平成30年1月1日現在)

			月	火	水	木	金
内科	午前	新患	塩野 由紀	秋葉 徹	田原 研一	唐澤 正光	松本 久美子
		再来	松本 久美子 阿部 智志	唐澤 正光 塩野 由紀	阿部 智志 野際 英司	秋葉 徹 野際 英司	河村 俊英 吉田 泉
	午後	一般	秋葉 徹	河村 俊英	田原 研一	阿部 智志	安藤 雅泰
		特殊	諏訪 絢也 (腎・膠原・リウマチ)	阿部 智志 (心臓)	唐澤 正光 (血液)	河村・塩野 (血液)	安藤 雅泰 (腎臓)
				櫻井 篤志 ※1 (神経内科) 第1・3・5週	松本 久美子 (血液)	池内 秀和 (腎臓・リウマチ) 第2・4週	笠間 周 (循環器) 第2・4週
	透析	午前	吉田 泉 (諏訪 絢也)	吉田 泉	吉田 泉	吉田 泉	安藤 雅泰
		午後	吉田 泉 (諏訪 絢也)	吉田 泉	吉田(第2・4・5週) 竹内(第1・3週)	吉田 泉	吉田(第1・3・5週) 内山(第2・4週)
小児科	午前				小板橋 実希子		
	午後				小板橋 実希子		
外科	午前	一般	中村 正治	中村(第1・3週) 吉田(第2・4・5週)	吉田 美穂	中村 正治	中村 正治
		乳腺・ 甲状腺	吉田 美穂	堀口(第1・3週) 徳田(第2・4週)			
	午後	一般	非常勤		非常勤		
		特殊		中村(第2・4週) (胃・大腸)			
整形外科	午前	園田 裕之		石綿 翔	田鹿 毅		
	午後			佐々木 毅志	田鹿 毅 ※2		
眼科	午前		非常勤			非常勤 (第4週のみ)	
耳鼻咽喉科	午前	馬場 隆			馬場 隆		
泌尿器科	午前					中嶋 仁	
	午後					中嶋 仁	
皮膚科	午後	山田 和哉				非常勤 ※3	
歯科口腔外科		葦沢 健	川口 祥子	葦沢 健	葦沢 健	嶋田・葦沢	

○毎月最初の受診の際は必ず保険証の提示をお願いします。

○受付時間は 8:30~11:30、13:30~16:30 (一部例外あり)

○休診日は土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始 (12月29日~1月3日)

○透析は土曜日、祝祭日も行っています。

○内科、外科の特殊は専門医による外来です。事前に一般外来の受診が必要です。

※1 神経内科は完全予約制となります。受診希望は事前の連絡をお願いします。

※2 木曜日の整形外科の予約以外の方の受付は 15:30 までです。

※3 金曜日の皮膚科の受付は 16:00 までです。

編集後記

明けましておめでとうございます。編集委員一同、心から新年のお祝いを申し上げます。年末年始は家族や親戚と一緒に過ごされ、食べ過ぎてしまった方いるかと思ひます。私もその1人ですが、今年こそは食べ過ぎないように注意していきたいとお約束します。

本年も引き続き、広報誌「うすい」をより充実した内容、病院の情報をわかりやすく発信できるよう努力して参りますので宜しくお願い致します。



広報委員長 岡田裕也 (医事課 介護支援専門員)